

# 熊本県医師会館建設基本・実施設計業務 公募型プロポーザル参加表明書作成要領

## 1 プロポーザルによって選定される設計者の業務

プロポーザルによって選定される設計者の業務は、基本設計及び実施設計業務の実施に関することとする。

## 2 業務実施上の条件

- (1) 管理技術者は、一級建築士であること。
- (2) 管理技術者及び意匠担当主任技術者は、提出者の組織に所属していること。共同企業体の場合は、構成員の組織に属していること。(代表者の組織に属しているか、代表者以外の構成員の組織に属しているかは問わない。)
- (3) 管理技術者及び記載を求める各担当主任技術者は、それぞれ1名であること。
- (4) 管理技術者が、記載を求める各担当技術者を兼任していないこと。また、記載を求める意匠担当主任技術者が記載を求める他の分担業務分野の主任担当技術者を兼任していないこと。
- (5) 管理技術者及び各担当主任技術者は、平成16年4月以降に同種又は類似業務に携わった実績があること。
- (6) 主たる分担業務分野(意匠分野)を再委託しないこと。

注1 「管理技術者」とは、「建築設計業務委託契約書」(平成10年10月1日、建設省厚契発第37号)第15条の定義による。

注2 「主任担当技術者」とは、監理技術者の下で各分担業務分野における担当技術者を総括する役割を担う者をいう。

注3 分担業務分野の分類は、建築(意匠)、構造、電気及び機械とする。なお、提出者においてこれ以外の分野を追加することは差し支え無いが、その場合(様式5)に従い当該分野の業務内容及び分野を追加する理由等を明確にしておくこと。ただし、この場合において、当該分野の技術者の評価は行わないが、当該分野の担当主任技術者は、(5)の担当主任技術者の要件を満たしていなければならない。また、分担業務分野を分割して新たな分野として設定してはならない。

## 3 参加表明の提出

- (1) 参加表明書の提出は以下による。

- |        |   |
|--------|---|
| ア 提出部数 | 15部(写し可)  |
| イ 提出場所 | 〒860-0806<br>熊本県中央区花畑町1番13号<br>公益社団法人熊本県医師会 事務局<br>担当：渡辺、西岡 |
| ウ 提出期限 | 平成26年9月19日(金)午後5時まで   |
| エ 提出方法 | 持参又は郵送  |

参加表明書と添付書類(様式第2号～6号)を「プロポーザル参加表明書」と明記した封筒に入れて事務局まで持参又は書留扱いの郵送(期限必着)で提出する。なお、郵送の場合は、送付先を明記し、切手を貼付した受領書返信封筒を同封する。

(2) その他

要求した内容以外の書類、図面等は、受理しない。

4 照会窓口

本件に関して不明な点等がある場合には、次の場所に照会すること。

(1) 照会場所 3(1)イに同じ。

(2) 照会期限 3(1)ウに同じ。

5 参加表明書に添付する技術資料の記入要領及び注意事項

(1) 参加表明書に添付する技術資料は、別添の様式に基づき作成すること。

(2) 用紙の大きさは、A4判タテとする。(左上ホッチキス止めとする。)

(3) 事務所の実績等は次のとおりとする。

ア 同種又は類似業務実績とは、平成16年4月以降に完成又は施工中の建築物とする。

イ 同種業務とは、延べ床面積2,000㎡以上の事務所のうち、施工中又は完成した建築物の設計業務とする。

ウ 類似業務とは、延べ床面積1,500㎡以上かつ地上3階建て以上の建築物のうち、施工中又は完成した建築物の設計業務とする。

エ 「事務所の同種・類似業務実績(様式2)」に記載する設計業務実績の件数は、10件以内とする。

オ 同種・類似業務の実績の記載にあたっては、同種業務実績を優先するものとする。

カ 共同企業体で提出する場合、「事務所の同種・類似業務実績(様式2)」は、2者の構成員の実績をあわせたものを記載する。

キ 共同企業体で提出する場合、「参加表明書(様式1)」の提出者欄は、「代表者」及び「代表者以外の構成員」の両方を記載する。

(4) 技術職員の経験及び能力は、管理技術者(様式3)及び各担当主任技術者(様式4、各担当主任技術者ごと)について次に従い記載する。

ア 氏名  
担当技術者の氏名を記載する。

イ 生年月日  
担当技術者の生年月日及び年齢(平成26年9月1日現在)を記載する。

ウ 所属、役職  
担当技術者の所属する組織及び役職を記載する。

エ 保有資格等  
担当技術者の保有する資格(様式1)に記載された当該分野の資格を記載する。

オ 平成16年4月以降の同種又は類似業務の実績  
該当する業務実態について以下の項目を記載する。

① 業務名称

② 発注者(再委託を受けた業務の場合は、契約の相手方を記載し、( )内に事業主を記載する。)

③ 受注形態(単独又は共同企業体のうち該当するものに○を付ける。共同企業体の場

合は、他の構成員を( )内に記載すること。)

- ④ 業務概要(同種、類似のうち該当するものに○を付ける。また、対象建築物の用途、構造、階数及び延べ床面積を記載する。あわせて、関わった分担業務分野及び立場(管理技術者、担当主任技術者、担当技術者又はこれらに準ずる立場)を記載する。)
- ⑤ 建築物完成年月(予定を含む。)

カ 記載する件数は3件とするが、この際、同種業務を優先するものとし、同種又は類似業務の実績が3件に満たない場合は、実績のある同種又は類似業務のみを記入して、その他は空欄とする。なお、記載した業務については契約書(表紙のみ)の写しを提出すること。

注「平成16年4月以降の同種又は類似業務の実績」とは、次の①～③すべての項目に該当する実績をいう。

- ① 平成16年4月以降に完成した建築物の設計業務実績
- ② 本業務において担当する分担業務分野での設計業務実績(ただし、管理技術者またはこれに準ずる立場としての業務実績を有する場合は、当該業務の主たる分担業務分野についても業務実績を有することとして取り扱うことができる。)
- ③ 以下を満たす建築物の設計業務実績
  - a) 同種業務の実績における対象建築物は、延べ床面積2,000㎡以上の事務所建築とする。
  - b) 類似業務の実績における対象建築物は、延べ床面積1,500㎡以上かつ地上3階建て以上の建築物とする。

キ 手持ち業務の状況

平成26年9月1日現在における手持ち業務について、以下の項目を記載する。  
業務の内容(設計、工事監理、その他)を問わず、すべて記載する。

- ① 業務名
- ② 発注者(再委託を受けている業務の場合は、契約の相手方を記載し、( )内に事業主を記載する。)
- ③ 受注形態(単独又は共同企業体のうち該当するものに○を付ける。共同企業体の場合は、他の構成員を( )内に記載すること。)
- ④ 業務概要(対象建築物の用途、構造、階数及び延べ床面積を記載する。あわせて、関わっている分担業務分野及び立場(管理技術者、担当主任技術者、担当技術者又はこれらに準ずる立場)を記載する。)
- ⑤ 履行期間

ク 過去の受賞歴

管理技術者及び意匠担当主任技術者が過去に携わった設計業務のうち、受賞歴があるものについて3件(同種業務の賞を優先する。)まで、賞の名称、受賞年月、対象建築物の名称、用途、規模及び構造、並びに共同企業体の場合は構成員を記載する。なお、公募型プロポーザルの特定、設計競技の当選(入選・佳作も含む。)も含む。また、対象建築物が完成していない場合も対象とする。参加表明書の提出時に技術者の受賞実績がわかるもの(賞状の写し、掲載された雑誌の写し等)を添付すること。

- (5) 業務の一部を再委託する場合は、協力事務所の名称、再委託する理由及び内容等を(様式6)二従い記載すること。(担当主任技術者の記載を求めない分野を再委託する場合においても記載すること。)

(6) 提出者において新たな分担業務分野を追加する場合は、下記項目を(様式5)に従い記載すること。

ア 新たに追加する分担業務分野

イ 新たに追加する分担業務分野の具体的な業務内容

ウ 分担業務分野を追加する理由

エ 担当主任技術者の経歴等

注 (様式3)及び(様式4)の説明に同じ。「平成16年4月以降の当該分野における業務の実績」については、該当する業務のうち最新のもの3件を記載すること。また、「建築物等概要及び担当した分担業務分野の内容」には、当該建築物概要及び携わった分担業務分野の業務内容を具体的に記載すること。

(7) 必要に応じてヒアリング時等に実績の具体的な内容を確認することがある。